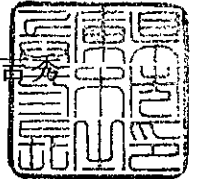


三 道 第193号
平成19年5月1日

国土交通省道路局長 様

三木市長 藪本



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

1. 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

ア) 重点化を進める上で、特に優先度の高い政策

- ・市内の渋滞対策・・・通過車両をスムーズに誘導する環状道路の整備促進
- ・安全・安心の確保・・・観光振興に資する歩道のネットワーク形成、通学路等の歩道整備。
- ・広域都市間の連携・・・広域行政として取り組んでいくべき隣接都市への連絡道路（県道）の整備促進。
- ・まちづくりと一体になった道路整備・・・面的整備（区画整理等）事業との連携による道路整備の促進。

イ) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・コスト縮減・・・道路の建設や管理にかかるコストを減らす努力。
- ・事業評価（見直し）・・・事業毎の評価を行い優先させる事業を選択し、事業のスピーアップを図る。又、合わせて、休止・廃止事業の選択。
- ・市民協働・・・沿道住民やNPOが道路管理にもっと参画できる取組の構築。

ウ) その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・老朽化する道路の維持補修に必要な助成措置（補助金制度の新設及び採択基準の改善要望）。

橋梁・・・架け替えや大規模修繕（補強）を必要とする老朽市道橋梁に対する補助金交付。

道路修繕・・・市道の舗装補修や歩行者スペース確保するための路側整備等の修繕工事に対する補助金交付。